



1・25

## ペーパードーム千人立柱

1月25日、族群そして宗教の枠を超え、台湾の心・埔里に相集い、その「心」に共感し、手を取り合って台湾初の紙の建築ペーパードーム再生を見届けよう。

表面は一棟の建物に過ぎないが、そこには無数の人たちの夢が集まっている。1995年1月17日阪神大震災で大きな傷を受け、満身創痍の中、38歳の坂茂は熱意と理想を持って、「建築家の社会責任」を実践した。彼は焼け落ちたたかとり教会の再建設のため、募金に奔走し、300名あまりのボランティアを集め、皆の力を集めてペーパードームたかとりをつくりあげた。

「本当に悔しい！」たかとり教会の神田神父がこうするのは、教会が一瞬にして焼け落ちたことでなく、付近で生き埋めになっている人がいたのにすぐ救援に動けなかったことだ。「普段行き来があれば、すぐに行動できたはず。」もう二度と後悔しないため、神田神父は震災復興活動に全力投入し、ペーパードームはたかとり救援基地となる。1万人を超える多国籍のボランティアがここに集い、10のNGO団体がここを拠点に老人介護、アジア女性の自立、世界の子どもコミュニティ、外国語放送、外国籍住民の支援といった活動を展開した。



ペーパードームは阪神大震災後の多元的な共生まちづくりの舞台となった。

大火の中で幸い残ったキリスト像は、安全帽をかぶり、首にタオルを掛け、台座には3カ国語で「相親相愛」と刻まれている。そして、全壊率70%に達する野田北部の住民が瓦礫の中からまちを再生するのをずっと見守ってきた。「まちづくりは、ダチづくり」同じように首にタオルを愛用する神田神父の口癖になった。

震災復興の共同経験によって、まちづくりの深い考え方を生み育ててきたペーパードームは、日本の復興まちづくりの中で、人と人の架け橋になっていることは疑いない。「交流があればエネルギーがでる、エネルギーがあれば考えが生れる、それが細胞分裂のように循環する」地震後人と人の間にある目に見えない壁を破るため尽力した神田神父はこう語る。

たかとり教会救援基地から、10の非営利組織からなるたかとりコミュニティセンターへと歩みだした。1月17日の地震を原点にしながら、「多元共生」の理想のもと細胞分裂に似た発展は、地震から遠ざかっても終わりは無い。

2005年私たちは招かれて阪神大震災10周年「台、日被災地市民交流会」に参加したとき、初めてペーパードームに出会い、功成って身を引こうとしていることを知って、すぐに台湾で再生しようという考えを提案した。

新故郷の企画の下、著名な中堅の建築家邱文傑に設計を委託、ペーパードームの敷地選定には多くの比較考量を経た上、埔里鎮桃米村新故郷社区見学エリアに決定した。

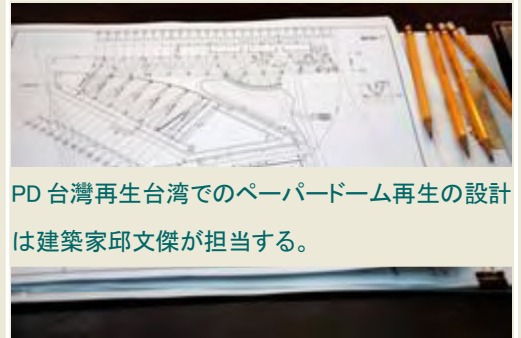
発案から実践へ、はるか海を渡ったペーパードームは来る1月25日桃米村新故郷社区見学エリアにて立柱活動を行い、ボランティアを招いて58本の紙柱を一本一本建て起こし、一挙に主架構を完成させる。皆様の盛大な参加で、国を跨ぐまちづくり工程を共に完成させた点になることを。

ポスト 921 復興段階、「ペーパードーム新故郷社区見学エリア」は新たな夢を担っている。すなわち、復興まちづくり、社区産業、生態社区あるいはまちづくり交流の役割を持続しながら、社区のよき転換のプラットホームとして、Power(力)と Dream(夢)の拠点になることを。

1月25日、私たちはこの歴史的工程と一緒に完成させ、台湾の土地の上でペーパードームに新たな命と物語を吹き込みたい。



2005年ペーパードームは一区切りの任務を終えた後、海を渡って台湾で再生される。



PD 台湾再生台湾でのペーパードーム再生の設計は建築家邱文傑が担当する。





荒地の造成から付帯設計へと形作られ、やがて埔里鎮桃米村の新故郷社区見学センターへと生まれ変わっていく。1月25日の千人立柱でペーパードームの主架構は一挙に完成する。写真右上の白い一画にペーパードームが建ちあがる。



ペーパードーム台湾再生、Power(力)とDream(夢)のあるところになるだろう。

# ペーパードーム千人立柱活動プログラム

時間:2008年1月24~26日

場所:南投県埔里鎮桃米村「ペーパードーム新故郷社区見学エリア」

## 2008年1月24日—PD 学校講座 001

時間	活動内容
19:00~21:00	PD 学校講座 001 「たかとり教会からたかとりコミュニティセンターへ」 講師 神田裕神父

## 2008年1月25日—PD 千人立柱活動

時間	活動内容
09:00~09:30	祈福儀式
09:30~12:00	千人立柱及び希望の袋チャリティ販売
12:00	歴史に留める—千人立柱記念写真
12:00~13:30	昼食
13:30~	復興蛙モザイク作成
18:00~20:00	災難を越え、手を繋いで前へ—台、日市民交流会

## 2008年1月26日—ボランティアの夕べ

時間	活動内容
09:00~12:00	PD マーケット
14:00~	PD 天幕貼り
18:00~	ボランティアの夕べ 歓迎集会